



強さ試験用標準物質証明書

401K

(普通ポルトランドセメント)

試験所	材齢	JIS R 5201:2015 による圧縮強さ (N/mm ²)		
		3日	7日	28日
1		31.0	44.5	59.6
2		31.2	45.2	62.0
3		30.4	44.2	59.0
4		31.7	44.8	59.7
5		31.4	45.7	61.3
6		30.5	44.3	59.6
7		31.9	44.6	59.0
8		30.2	44.0	59.0
9		30.6	44.1	59.9
	標準値 (平均)	31.0	44.6	59.9
	標準偏差	0.60	0.56	1.06

[共同試験に参加した試験所]

日鉄住金高炉セメント株式会社 品質保証部
株式会社トクヤマ 徳山製造所/南陽工場 セメント製造部
株式会社太平洋コンサルタント 品質試験部
宇部興産株式会社 建設資材カンパニー 技術開発研究所
デンカ株式会社 青海工場 セメント部
三菱マテリアル株式会社 セメント事業カンパニー 生産部 セメント研究所
住友大阪セメント株式会社 セメント・コンクリート研究所
一般社団法人セメント協会 研究所 セメント試験グループ
一般社団法人セメント協会 研究所 セメント品質保証グループ

2018年12月

一般社団法人 セメント協会
規格専門委員会

< お問い合わせ先 >

一般社団法人セメント協会 研究所 セメント品質保証グループ
〒114-0003 東京都北区豊島4-17-33
電話 03-3914-2694 FAX 03-3914-2690

参考

[材齢 1 日および 2 日]

試験所 \ 材齢	JIS R 5201:2015 による圧縮強さ (N/mm ²)	
	1 日	2 日
1	14.1	23.8
2	13.8	24.5
3	13.6	22.7
4	13.1	23.9
5	13.8	24.3
6	14.1	23.4
7	15.8	25.0
8	13.2	23.1
9	14.3	23.8
平均値	14.0	23.8
標準偏差	0.79	0.71

[均質性]

試料の均質性確認のため、無作為に 10 試料(箱)を採取し、一試験所において、それぞれにつき材齢 28 日の圧縮強さを併行条件にて 3 回繰り返し測定し、10×3 の一元配置の分散分析から F 検定により判定を行った。その結果、信頼度 95%において試料間に有意な差は認められず、試料は均質とみなされた。

(単位 : N/mm²)

繰返し	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	59.8	59.9	61.9	60.4	61.5	59.3	59.9	60.6	60.3	59.4
2	57.8	58.9	60.2	60.1	59.1	57.6	58.9	58.7	59.6	60.0
3	57.9	58.3	60.5	59.0	59.4	57.9	57.8	58.8	58.3	58.8

[共同試験の概要]

本標準物質の標準値は 9 試験所参加の共同試験を実施して定めた。

各試験所はすべての材齢について 1 試料×1 測定を行った。そして、その結果の平均として標準値を定めた。

以上